

公益社団法人 自動車技術会 2013年春季大会 開催のご案内

公益社団法人 自動車技術会

公益社団法人 自動車技術会（会長 山下光彦）は、2013年5月22日（水）～24日（金）の3日間にわたり、神奈川県横浜市のパシフィコ横浜で、2013年春季大会を開催します。自動車とその周辺技術の最新研究成果を発表する場として、会員の方々のみならず、一般の皆様まで広く参加できる国内最大規模の学術イベントです。

詳細はこちら ⇒ <http://www.jsae.or.jp/2013haru/program.html>

【学術講演会】 **参加有料**

5月22日（水）～5月24日（金） 9:30開始 <会議センター>
471編（内英語84編）/98セッション（4/18現在）の講演発表を予定。

【Keynote Address】 **参加無料**

5月23日（木）16:15～17:15 <会議センター1Fメインホール>

■（講演タイトル未定）

講師：志賀 俊之 氏（日産自動車 最高執行責任者）

企画：総務委員会/司会：浅見 孝雄氏（総務担当理事/総務委員会委員長）



志賀 俊之 氏
日産自動車 最高執行責任者

【フォーラム】 **参加無料**

5月22日（水）～5月24日（金） <会議センター&アネックスホール>

モータースポーツフォーラム他、最新技術に関する話題を満載したフォーラムを20イベント予定しています。各フォーラムの内容については、別添の資料をご覧ください。

自動車技術展： 人とくるまのテクノロジー展 2013

入場無料

5月22日（水）～24日（金） 10:00～17:00 パシフィコ横浜 展示ホール

「自動車技術展：人とくるまのテクノロジー展」は、今日の自動車産業を支える最新技術を展示する専門技術展示会です。国内外の自動車産業に係わるあらゆる業界からの出展が予定されています。今年は475社/985小間（4/16現在）の企業が出展予定です。

詳細はこちら ⇒ <http://www.jsae.or.jp/expo/>

<2013年の見どころとポイント>

【特別企画展示】

クルマの「楽しさ」再発見 ～豊かでサステナブルな社会を支える技術

<展示ホールおよび館外プロティ>

運転を楽しんだり、家族や友人とドライブやレジャーを楽しむ等、クルマは人々にいろいろな『楽しさ』を与えてくれます。しかし近年、自動車は地球環境や安全、渋滞問題といった社会的課題の解決に貢献していくことが強く求められています。今回の特別企画展示は、豊かでサステナブルな

Press Information

社会を支える技術をベースに人をワクワク、ドキドキさせるような新たな『楽しさ』を提供する様々な自動車技術をご紹介します。屋外では、新カテゴリーの超小型車や最新車の試乗体験コーナーもございます。

【自動車技術会賞コーナー】 <展示ホール 1F コンコース>

第63回自動車技術会賞受賞者の受賞内容をパネルでご紹介します。

【自動車技術会ブース】 <展示ホール 2F コンコース>

自動車技術会出版書籍の販売の他、学生フォーミュラ参加車両の展示や第1回カーデザインコンテスト受賞作品の展示を行ないます。

【新製品・新技術セミナー】 <アネックスホール F201・F202>

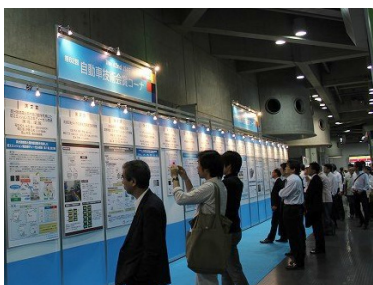
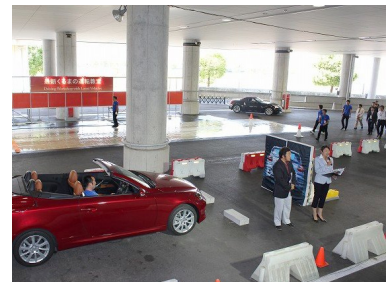
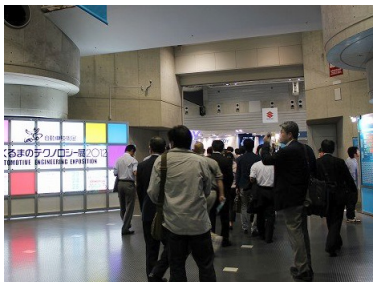
出展社による30分のプレゼンテーションにて、製品技術情報や企業・業界情報などが詳しく紹介されます。詳細はウェブサイトでご確認下さい。⇒ <http://expo.jsae.or.jp/outline/seminar/>

【ワークショップ】 <展示ホール D内>

出展各社による45分間のワークショップを行ないます。

特別講演として「岡山県の中小企業によるインホイールモータを始めとするEV関連技術の開発」（おかやま次世代自動車技術研究開発センター）や「なぜくるまは軽く・強くなったのか？ スチール・アルミの秘密(仮)」（神戸製鋼所、JFEスチール、新日鉄住金による講演）を予定しております。詳細はウェブサイトでご確認下さい。⇒ <http://expo.jsae.or.jp/outline/workshop/>

など



【ご来場特典】

出展情報を掲載した『展示会ダイジェスト』を先着30,000名様に無料配布

『テストングツール最前線 2013』、『次世代自動車技術最前線 2013』を会期中無料配布（部数限定）